

収穫適期は早まる見込み！

（籾の黄化を確認し、適期に収穫を！）

- ・ コシヒカリの出穂期は平年に比べ2日程度早く（8月5日頃）、収穫適期も平年に比べ4～5日程度早まる見込みです。
- ・ 気象予報では、向こう1か月の気温が「高い」となっています。（9/1新潟地方気象台発表の1か月予報より）

1. コシヒカリの収穫開始予想日（8月31日現在）

出穂期		収穫めやすまでの積算気温 （本年）	収穫めやすに達する予定日 （アメダス地点別）	
			相川	羽茂
早い	8月2日	950℃	9月8日	9月9日
平均	8月5日	1,000℃	9月14日	9月14日
遅い	8月8日	1,000℃	9月18日	9月18日

※日平均気温の積算から予想。8月31日以降は平年値を使用。

※今後の天候や栽培条件で期日は変動するため、収穫計画の参考とする。

2. 収穫までの管理ポイント

- (1) 上表を参考に収穫計画をたて、穂の籾黄化率 85～90%を目安に収穫を始める。茎葉の色は考慮せず、必ず籾黄化程度で判断する。
- (2) 穂ぞろいが悪いほ場では、遅い穂の登熟を待つと刈り遅れになるため、登熟が中くらいの穂を基準に収穫時期を判断する。
- (3) 早生品種や出穂の早いコシヒカリは、登熟前半の高温で胴割粒が発生しやすい状況のため、刈り遅れに注意する。
- (4) 成熟期頃にフェーン等で急に水分低下する場合は、胴割粒が急増するので、籾黄化率 80%を目安に早めに収穫する。また、乾燥調製作業も慎重に行なう。